

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）				対象年度	令和5年度			
事業番号	13	事業名	観光交流協会支援事業		担当課	たつせがある課		
			(大事業名) 観光交流推進事業		予算区分（款-項-目-中事業）	6-1-2-2 観光交流協会支援事業		
					決算書ページ	173 ~	一般	
総合計画	基本目標	5	いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪		事業開始の背景	愛知万博を契機に長久手市（長久手町）観光交流推進会議が発足し、平成28年1月に長久手市観光交流協会として独立した。		
	政策	2	観光交流まちづくりの推進					
	施策	(1)	観光交流スタイルの確立					市民・民間事業者との連携協働の可能性
	その他	開始年度	-					
終了予定年度		<input type="checkbox"/>	年度	<input checked="" type="checkbox"/>	未定			
根拠法令等		-						
関連計画		第2次長久手市観光交流基本計画						
I 基本情報	アウトプット（詳細はⅡへ）				アウトカム（詳細はⅢへ）			
	①事業概要 （どんな取組を行うのか）		②活動指標 （取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか）		③中間成果 （①【対象】がどのような 状態に変わるのか）		④最終成果 （大事業の将来像）	
	【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 約60,000 【事業内容】 長久手市観光交流協会が行う、観光PRやイベント実施、交流の場の創出、新たな地域資源の発掘等、長久手市ならではの魅力的な観光交流まちづくりの実現のために必要な支援を行います。		【アクションプラン指標】 新規事業の実施件数【累計】 【その他の指標】		・本市の観光情報を発信することで市内へ来訪しようとする観光客の選択肢となる。 （成果指標名） 市内観光客数（千人）		大事業共通 ・観光客による消費が促進され、市内事業者の売上げが増加し、持続的な観光事業の仕組み作りができる。	

II 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2018年） 目標値（2023年） ※AP指標のみ	区分	R5(2023) 年度	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度		
		1	【アクションプラン事業】 新規事業の実施件数【累計】	件	基準値	0	見込	12	13	14	15	16	
					目標値	14	実績	15					
		2			基準値		見込						
					目標値		実績						
		3			基準値		見込						
					目標値		実績						
		4			基準値		見込						
					目標値		実績						
		事業開始からの経緯											
		<p>愛知万博を契機に長久手市観光交流基本計画を策定し、本市の観光PRのために事業を開始した。その後、第2次観光交流基本計画において、長久手市（長久手町）観光交流推進会議から発展した長久手市観光交流協会（平成28年1月発足）が、平成31年4月に一般社団法人化し、現在も同協会を核に観光情報発信等の事業を行っている。</p>											
		R5(2023)年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		令和5年度は、ジブリパークの全面開園と連動して観光振興に寄与する市内事業者が増加している背景もあり、市内事業者に対して観光振興の機運を醸成させるための啓発的な事業を行った。											
		この事業の取組の中では、観光分野におけるプロを講師に招き、全国の自治体が人口減少に伴う財政縮減の影響がある中、財源確保のために「観光」に力を入れ始めている事例紹介をする勉強会や、事業者同士の交流を深めて新事業の土台とする等を踏まえた交流会等の実施など、市内事業者に向けた啓発事業に注力した。											
		エピソード											

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標 (CHECK) 加える変化 (ACTION)	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標								
		市内観光客数（千人）			R3 年度	R4 年度	【現状】 R5 年度	R6 年度	R7 年度				
					1,833	2,798	3,727	4,472	5,366				
		成果達成状況					指標目標値の根拠						
		B A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている		評価の理由、分析					観光PRを行った結果、増加すると思われる観光者数を成果指標とする。 その増加率は、ジブリパーク開園及びR3～R5の増加率140%からピークダウンも見据えた係数0.5をかけた、前年比120%で算出する。				
				コロナ禍以降、観光客数は低下していたものの、新型コロナウイルス感染症の五類移行、ジブリパークの開園等の影響によりコロナ禍水準前まで観光客数まで回復してきている。									
		今後の方向性（3年～5年先）			今後の方向性の理由								
		B A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		県内でも主要な観光施設であるジブリパークの開園以降、観光振興に寄与する事業者が増加している。 この事業者に対して、観光交流協会と連携しながら、観光に結びつける事業や、まちづくりの観点等を踏まえた啓発事業及び第3次長久手市観光交流基本計画の策定の中で調査した観光客の観光動態を踏まえた情報発信に注力した事業を推進していく。									
				改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 （成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）									
		見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容						見直し可能年度		
1	観光交流協会補助事業	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	現在は観光交流協会が本市における事業推進主体であるが、その役割が観光事業全般と多岐に渡るため、令和6年度に行う第3次長久手市観光交流基本計画策定の中で、事業者・同協会・行政の役割を明確化して、各者が推進すべき事業に注力できる環境を整備していく。						R6				
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止											
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止											

IV 費用	令和7年度予算の方向性(PLAN)	R7年度の費用 (R6年度比)		3 年間の推移	(単位：千円)	R6(2024)年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度			
		B	A. 現状維持 B. 拡充		事業費	予算	予算	決算	予算	決算		
			C. 縮小 D. 廃止			21,500	20,000	20,000	17,000	17,000		
		理由			特定財源	合計額	3,000	5,000	3,755	4,250	3,476	
		今後、縮減傾向にある財源確保やそれに伴う他の行政サービス向上のため、現状はジブリパークから素通りしている観光客が市内を周遊し、消費へ結びつけるための観光資源を開発・発掘することが必要と考えるため。				(内 国費)	3,000	5,000	3,755	4,250	3,476	
						(内 県費)						
						(内 諸収入)						
						(内 その他)						
		積算額			一般財源	18,500	15,000	16,245	12,750	12,750		
		未定			R6年度予算の内訳 <細々節名、 予算額、 (R5年度予算額) > 観光交流協会補助金 21,500千円 (17,000千円)							